

# 新冠百話

## 第九十二話 「環境破壊と海岸浸食」

(要約文)

昔の新冠海岸線には至るところに砂山があり、自然の防波堤を築いていた。初夏にはハマナスが咲き、ポーフ（ハマボウフウ）が早春から七月頃まで採取でき、食卓にのぼっていた。

西風が吹くと、一夜にして岸に海砂利が何万立方メートルも堆積（たいせき）した。当時の農家は副業として、この砂利を保道車（タイヤの付いた荷馬車）で何十台分も荷揚げしたものだだったが、それも遠い昔話となってしまった。

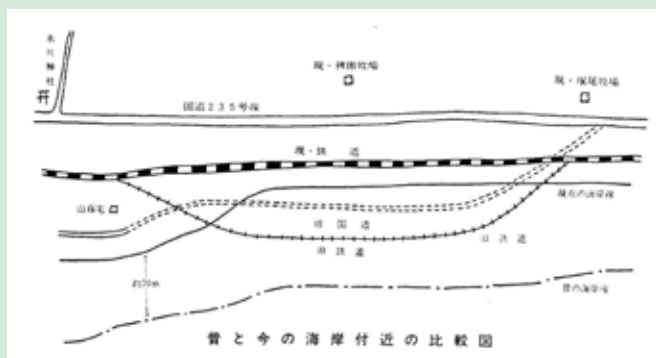
戦後の復旧のため、建築資材として砂利のみならず砂山の砂を採り尽くしたことで、昭和三十年頃から海岸浸食が日に日に酷くなっていった。さらに山や河川の整備に伴い、海への土砂の流出が減ったことが、浸食に拍車をかけたと言えるだろう。

昭和三十五年頃には新冠海岸に防潮堤を築き、外側にテトラポットが投入されたが、それでも砂浜は失われていった。

思えば、昭和十年の高波により新冠

静内間の陸地が喪失した時から、海岸浸食の兆候は表れていた。この時すでに、高波の影響を受け易くなっていたのではない。ウラリの海岸から現在の本町の前浜が浸食されてしまったのも、砂利の大量採取、つまり環境破壊の報いではないだろうか。

また節婦にも、かつては線路のある所から数百メートルの砂浜が広がっており、海産物の干場があり、一大漁業地として活気があった。現在は跡形もなく、当時の記録もほとんど残っていない。



『ふるさとの自然と昔話』（昭和63年）より  
山藤利雄氏作の略図

### 秋の交通安全運動が実施されます（9/21（月）～9/30（水））

- 9月30日は交通事故死ゼロを目指す日です
- 「ハンドサインでストップ運動」で事故防止
- 飲酒運転の根絶
- 薄暮時間帯における事故に注意

静内警察署

#### 火災・救急出動状況（ ）かっこ内は前年同期

| 区分     | 火災件数   | 救急件数       | 災害出動件数  |
|--------|--------|------------|---------|
| 7月     | 0件（0件） | 39件（30件）   | 2件（1件）  |
| 8年1～7月 | 0件（0件） | 222件（184件） | 13件（7件） |

#### 交通事故発生状況（ ）かっこ内は前年同期

| 区分     | 発生件数   | 死者     | 傷者     |
|--------|--------|--------|--------|
| 7月     | 0件（0件） | 0人（0人） | 0人（0人） |
| 8年1～7月 | 1件（2件） | 0人（0人） | 1人（2人） |

### 人のうごき

（令和8年7月末現在）

|    |         |             |
|----|---------|-------------|
| 人口 | 4,898人  | （前月比 △ 9人）  |
| 男  | 2,511人  | （前月比 △ 4人）  |
| 女  | 2,387人  | （前月比 △ 5人）  |
| 世帯 | 2,831世帯 | （前月比 + 2世帯） |

### 戸籍の窓

7月6日～8月5日までの届出分（敬称略）

#### ●おくやみ申し上げます

|       |     |     |
|-------|-----|-----|
| 山岡マサエ | 99歳 | 北星町 |
| 陰光好   | 83歳 | 緑丘  |
| 小泉康   | 91歳 | 朝日  |
| 澤田和美  | 92歳 | 北星町 |
| 今野活博  | 79歳 | 東泊津 |

☆広報に掲載してほしい方は届出のとき、町民生活課町民生活グループ住民係へお申し出ください。

#### ●お問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ住民係  
☎ 0146・47・2112

町公式ホームページ 町公式フェイスブック

